



VEOT-RS08

ミニサーマルドットサイト取扱説明書

まえがき

この度は、本製品（サーマルサイト）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになった後は、いつでも確認できる場所に大切に保管してください。

安全上のご注意

本製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず以下の安全上のご注意を読み
内容を理解してください。



注意事項

製品の損傷を防ぐため、以下のガイドラインに従ってください。

- ・ 無断での改造や分解はしないでください

本製品は精密機器です。

いかなる部品もご自身で分解、組み立て、または改造しようとなさらないでください。

本製品の修理は、必ず弊社が指定した技術者が行う必要があります。

- ・ 製品から発生するクリック音について

動作中に「カチッ」という小さな音がすることがありますが

これはシャッター校正中に発生する正常な現象です。

- ・ 太陽やその他の強い光源に直接向けないでください

検出器が損傷する恐れがあります。



警告

「警告」は、ユーザーに危険を及ぼす可能性がある行為について説明しています。

感電や怪我を避けるため、以下の事項を遵守してください。

- ・製品の外装が破損した場合は、使用を継続しないでください

その場合は、お近くの販売店または代理店にご連絡ください。

- ・使用中に製品から煙、火花、または焦げた臭いが発生した場合は

直ちに使用を中止してください

速やかに製品の電源を切ってください。発煙や異臭が完全に収まったことを確認した上でお近くの販売店または代理店にご連絡ください。

- ・充電時以外は、アダプターをコンセントから抜いてください

長時間通電したままにすると、アダプターが過熱・変形し、火災の原因となることがあります。

- ・アダプターのプラグは、必ず指定されたコンセントに差し込んでください。

アダプターのプラグ形状は地域によって異なります。

ご使用前にアダプターの仕様がお客様の地域の電気仕様と一致していることを確認してください。

一致しない場合、機器の過熱、感電、火災、バッテリー内部の化学物質の漏洩、爆発などの重大な事故を招く恐れがあります。

- ・濡れた手で電源コードに触れないでください

感電の原因となります。コードを抜く際は、コードを直接引っ張らず

必ずプラグ本体をしっかりと持って抜いてください。コードを直接引っ張ると

断線や感電、火災の原因となります。

- ・製品の外装を研磨剤、アルコール、または揮発性有機溶剤で清掃しないでください

外装を傷める原因となります。

- ・結露によるトラブルを防いでください

製品を高温の環境から低温の環境へ、あるいはその逆へ移動させると

結露（水滴）が発生することがあります。

- ・ 製品の外装が破損した場合は、使用を継続しないでください

その場合は、お近くの販売店または代理店にご連絡ください。

- ・ 使用中に製品から煙、火花、または焦げた臭いが発生した場合は

直ちに使用を中止してください

速やかに製品の電源を切ってください。発煙や異臭が完全に収まったことを確認した上で
お近くの販売店または代理店にご連絡ください。

- ・ 充電時以外は、アダプターをコンセントから抜いてください

長時間通電したままにすると、アダプターが過熱・変形し、火災の原因となることがあります。

- ・ アダプターのプラグは、必ず指定されたコンセントに差し込んでください。

アダプターのプラグ形状は地域によって異なります。

ご使用前にアダプターの仕様がお客様の地域の電気仕様と一致していることを
確認してください。

一致しない場合、機器の過熱、感電、火災、バッテリー内部の化学物質の漏洩、爆発などの
重大な事故を招く恐れがあります。

- ・ 濡れた手で電源コードに触れないでください

感電の原因となります。コードを抜く際は、コードを直接引っ張らず

必ずプラグ本体をしっかりと持って抜いてください。コードを直接引っ張ると

断線や感電、火災の原因となります。

- ・ 製品の外装を研磨剤、アルコール、または揮発性有機溶剤で清掃しないでください

外装を傷める原因となります。

- ・ 結露によるトラブルを防いでください

製品を高温の環境から低温の環境へ、あるいはその逆へ移動させると

結露（水滴）が発生することがあります。

製品の外装および内部の両方に結露が生じることがあります。

その場合は、製品を付属のパッケージ箱に適切に収納し

周囲の温度に徐々に馴染ませてから取り出して使用することをお勧めします。

もし製品内部に結露が発生した場合は、直ちに電源を切り、バッテリーを取り外してください。

そのまま使用すると故障の原因となります。

結露が完全に解消されるまで、製品を操作しないでください。

・製品に衝撃（叩く、落とすなど）を与えないでください

故障の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

・長期保管と定期的な充電について

長期間使用しない場合は、涼しく乾燥した環境で保管してください。

バッテリーを装着したまま長期間保管する場合は、定期的に充電を行ってください。

充電せずに放置すると、バッテリーが完全放電し、寿命が短くなる原因となります。

本製品は、屋外での探索用に特別に設計された小型赤外線サーマルイメージングスコープです。

赤外線サーマルテクノロジーにより、鮮明な赤外線画像をリアルタイムで表示し

最高温点を自動的にマークすることでターゲットの捕捉効率を大幅に向上させます。

片手で扱えるほどコンパクトでありながら、写真撮影、動画録画などの機能を備えています。

隠密に観察を行いながらの照準操作が可能であり、野生動物の狩猟やジャングルでの遠征

サバイバルゲームにおける中距離ターゲットの照準をサポートする効率的な補助ツールです。

製品の特徴

- ・コンパクト設計：ジッポーライター3個分という軽さを実現。
屋外での移動中も負担になりません。
- ・スマートトラッキング：最高温度地点をリアルタイムでマークし、ターゲットを同時に追跡ロックオンします。
- ・照準補助：最大1マイル（約1.6km）先までの熱源を検知し、100メートル以内の目標を正確に特定します。
- ・直感的な操作：ボタンとタッチパネルを併用したシンプルな操作ロジックにより初心者でもすぐに使いこなせます。
- ・多彩なカラー表示：最大6種類のカラーパレットを切り替え可能。
さまざまな環境下での認識率を高めます。

製品のお手入れ

製品の外装は、湿らせた布または薄めた石鹸水で拭き取ることができます。

レンズとスクリーンのお手入れには、専門の光学レンズクリーナーを使用してください。

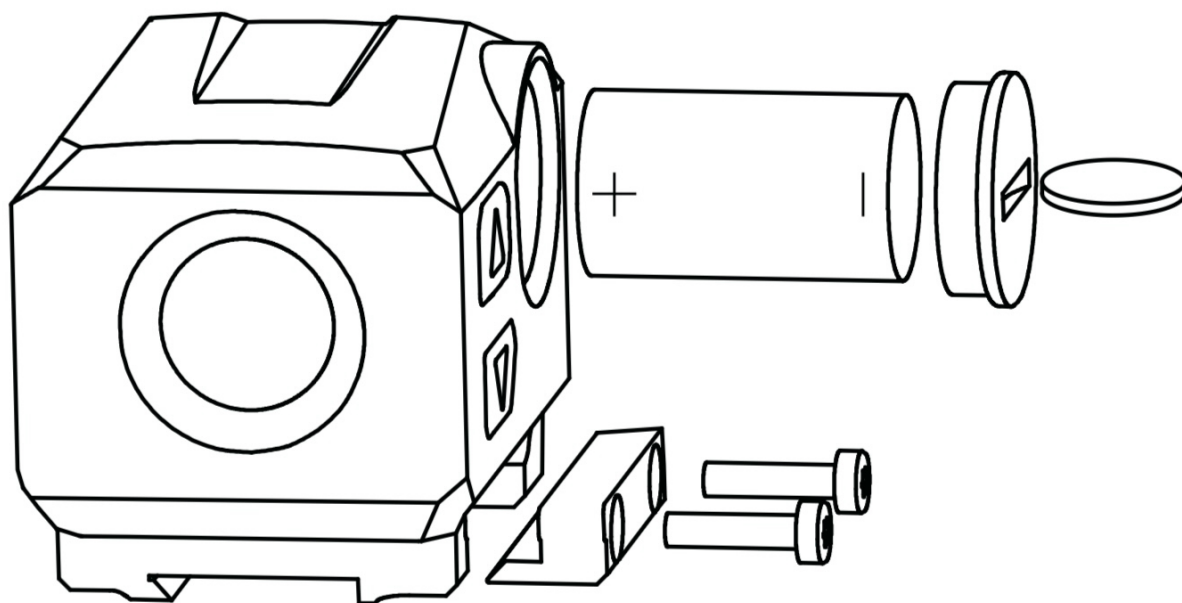
レンズのお手入れ

赤外線レンズの損傷を防ぐために：

- ・赤外線レンズの清掃は慎重に行ってください。
レンズには繊細な反射防止コーティングが施されているため、このコーティングを傷つけないよう注意してください。
- ・レンズのメンテナンスには、市販のアルコール含有レンズクリーナーや消毒用アルコールおよび糸くずの出ない布やレンズペーパーを使用してください。
表面に付着した埃などのゴミを取り除くには、エアダスター（スプレー缶タイプ）を使用すると効果的です。

バッテリーの取り付け

1. コインスロット(溝)にコイン（50円玉や10円玉など）を差し込み
バッテリー室のノブを反時計回りに回して、バッテリーカバーを開けます。
コインの代わりに樹脂製の工具を使用すると傷を防ぐことができます。
2. バッテリー室のカバーに記載されている向き（下図参照）に従い
マイナス端子（-）が外側を向くようにしてバッテリーを正しく挿入してください。
3. バッテリー室のカバーを閉じ、再度コインをスロットに差し込み
時計回りに回してしっかりとロックしてください。



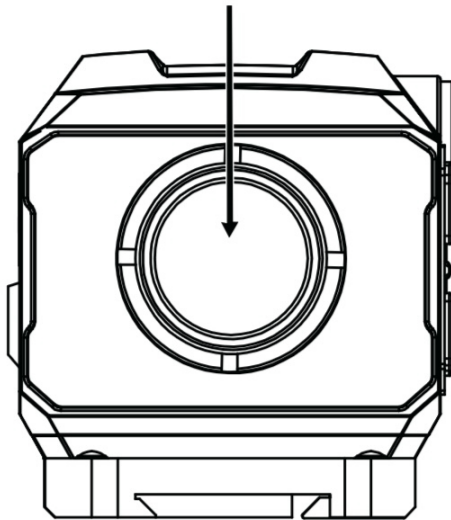
- 注意：① 絶縁層（外装フィルム）が損傷しているバッテリーは
使用しないでください。
- ② バッテリーのプラス（+）とマイナス（-）を逆に取り付けると
デバイスが動作しないだけでなくバッテリーを損傷させる恐れがあります。

製品仕様

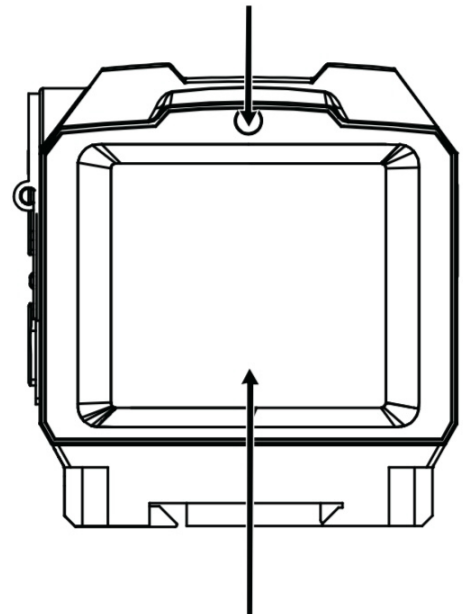
赤外線解像度	256x192/12μm
フレームレート	50Hz
基本倍率	0.5x
デジタルズーム	0.5x/1x
画角(FOV)	13.5°x10.1°
フォーカス範囲	5m~∞
ディスプレイ	1.4" 360x320
カラーモード	White Hot,Black Hot,Hot Iron,Rainbow, Iron Red,Cold Color
レティクル	Multiple types: Black/White/Red/Green/Yellow
バッテリー	16280,900mAh
連続動作時間	3.5h
充電インターフェイス	USB Type-C, 5V
動作温度	-20~+60°C
防塵・防水等級	IP67
耐衝撃性	1000G
製品重量	≈123g
製品外形寸法	50.9x42.9x45.2mm

製品各部の名称

レンズ

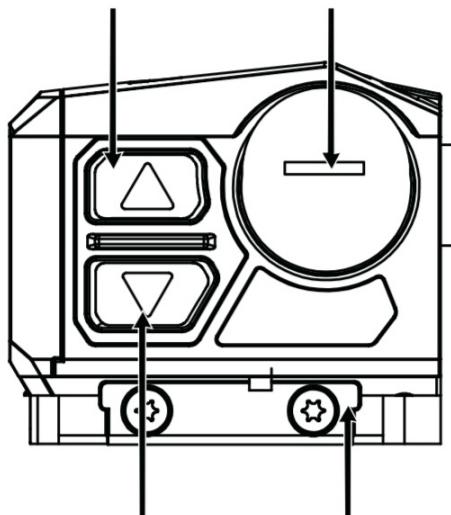


環境光センサー

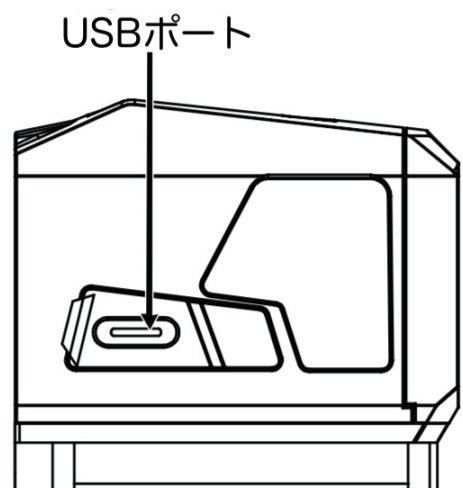


タッチスクリーン

アップボタン バッテリーカバー



ダウンボタン 固定ブロック



ボタン操作の説明

電源がオフのときにアップボタンを長押しすると、電源が入ります。
画面が消灯（スリープ）しているときにアップボタンを短押しすると画面が復帰します。

操作方法		ホーム画面	メニュー表示時
アップ ボタン	短押し	画面消灯(スリープ)	キャンセル/ 前の階層に戻る
	長押し	メニューを表示	ホーム画面に戻る
	長押し 5秒以上	電源OFF	電源OFF
ダウン ボタン	短押し	静止画／動画 撮影モード切替	決定/ 次の階層に進む
	長押し	手動 シャッター校正	決定して 前の階層に戻る
タッチ スクリーン	上にスワイプ	倍率切替	メニューを上スクロール
	下にスワイプ	カラーパレット切替	メニューを下スクロール
	左にスワイプ	レティクル形状切替	キャンセル/ 前の階層に戻る
	右にスワイプ	メニューを表示	決定/ 次の階層に進む
	ダブルタップ	静止画／動画 撮影モード切替	—

ホーム画面(インターフェイス)の見方

- ・ 時間： 年、月、日、時、分を表示します。
- ・ ストレージ警告アイコン： ストレージ容量がいっぱいになった場合
またはストレージが利用できない場合（PCとUSB接続中など）に表示されます。
- ・ USB接続アイコン： PCにUSBで接続されている時に表示されます。
- ・ 倍率： 0.5倍 / 1倍を表示します。
- ・ バッテリー残量ステータス： 0～4本のバーで表示されます
(残量わずか：0本および1本の時は赤いアイコンに変わります)。
- ・ 充電ステータス： 充電中は、バッテリーアイコンの中に稲妻マークが表示されます。
- ・ 録画ステータス： 動画録画中、1秒に1回点滅します。
- ・ 分割線（レティクル）： 選択されている各分割線モードがホーム画面に表示されます。
- ・ シャッター校正： A：自動（オートシャッター校正）、
M：手動（マニュアルシャッター校正）を表示します。



メニュー表示画面の機能紹介

カラーパレット：

本デバイスは、デフォルトで「ホワイトホット」モードに設定されています。

その他、ホワイトホット、ブラックホット、ファイアホット、レインボーアイアンレッド、コールドカラーの計6種類の疑似カラーモードに対応しています。

上下にスワイプすることでモードを切り替えることができ

切り替え後は即座に効果が反映されます。

下の図は、メニュー内の疑似カラー調整画面を示しています。



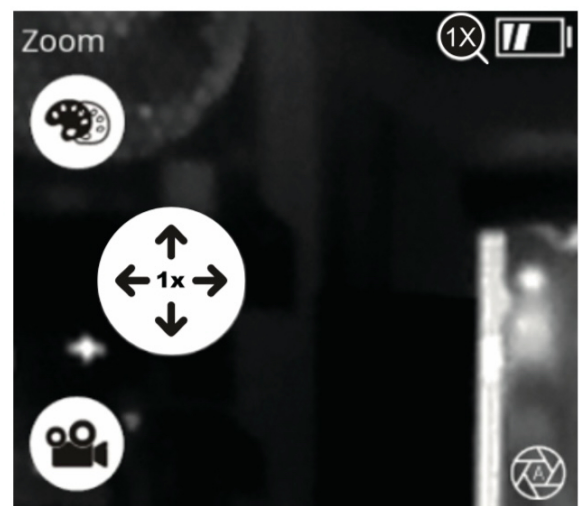
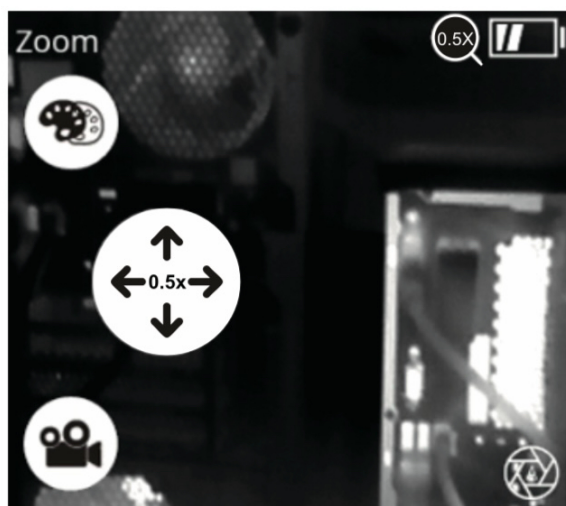
ズーム：

本デバイスのデフォルト倍率は0.5倍です（設定可能レベル：0.5倍/1倍）。

画面を右にスワイプすることでズーム倍率を切り替えることができ

変更は即座に反映されます。

下の図は、同じシーンにおける0.5倍と1倍の表示効果を比較したものです。



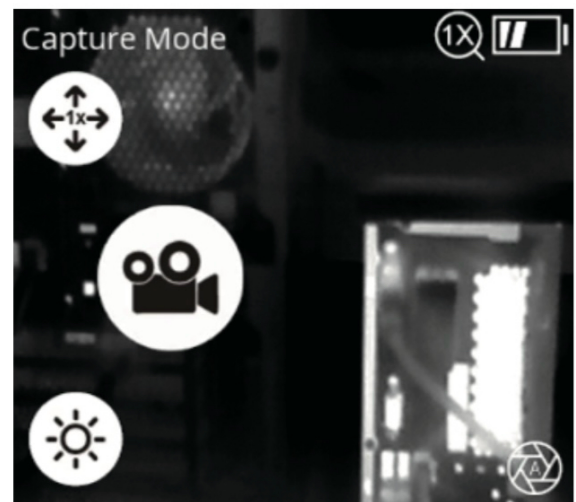
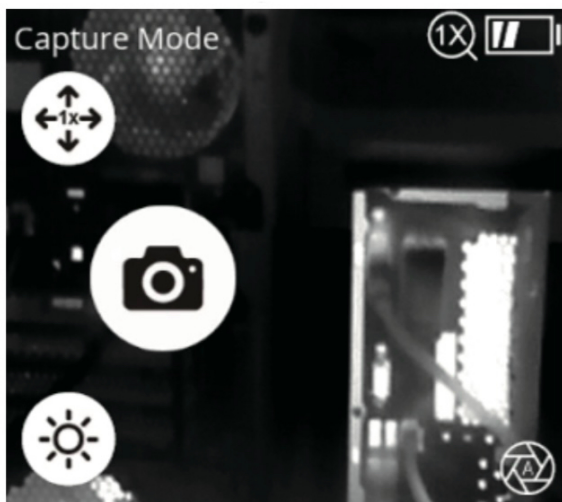
撮影モード：

ホーム画面でダウンボタン（下ボタン）を短押しした際の機能を設定します。

デフォルトでは「写真撮影」に設定されています。

画面を右にスワイプすることで「動画録画」に切り替えることができ
変更は即座に反映されます。

現在の撮影モードは、メニュー内のアイコンから直接確認することができます。

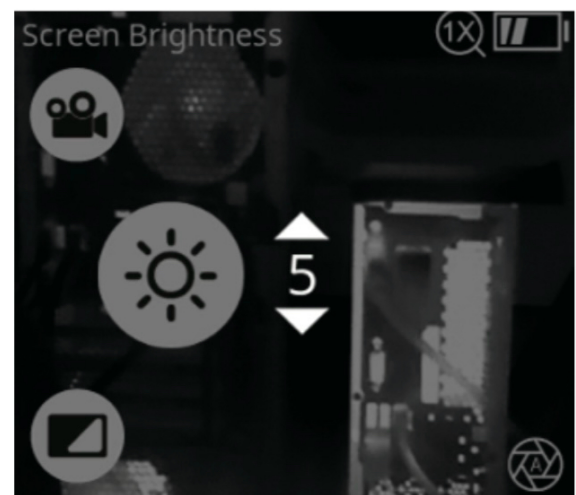
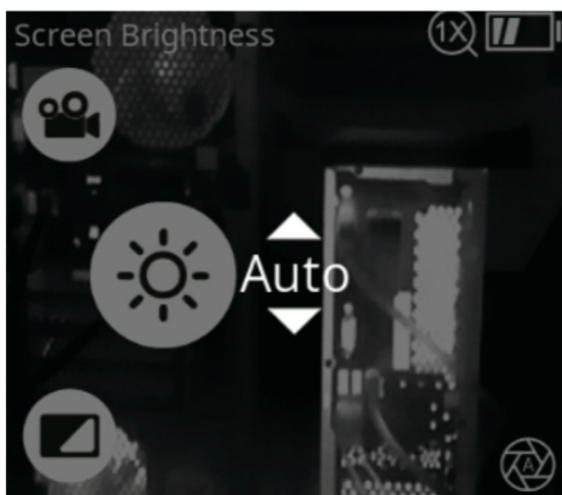


明るさ：

画面の明るさは「自動（Auto）」または「マニュアル（レベル1～5）」に設定可能です
（上下にスワイプすることで即座に調整が反映されます）。

- ・ 自動モード： 画面上部の環境光センサーが検知した光の強さに基づき
独自のアルゴリズムによって画面の明るさを動的かつ段階的に調整します。
これにより、常に目に優しい快適な明るさを維持します。

- ・ マニュアルモード： 明るさは選択したレベルに固定され
自動調整機能は無効になります。



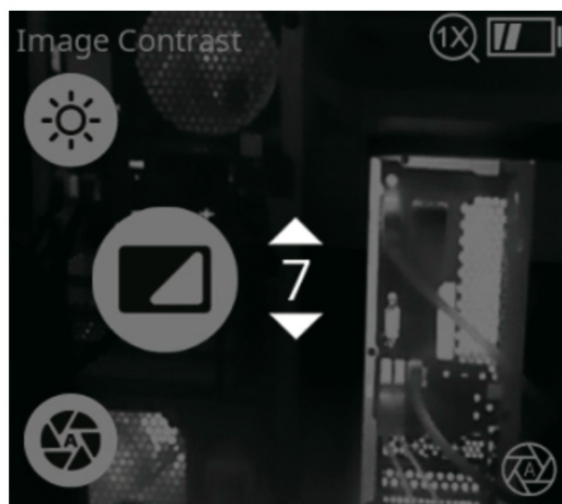
コントラスト：

画像コントラストのデフォルト設定は「レベル4」です

（調整範囲：レベル1～レベル10）。

コントラストを調整すると、その効果は即座に反映されます。

下の図は、コントラストを「レベル7」に設定した際の表示効果を示しています。



シャッター校正方式：

赤外線画像では、長時間の表示による画像の歪みを防ぐために

NUC（非均一性補正）校正が必要となります（デフォルトは「自動」設定）。

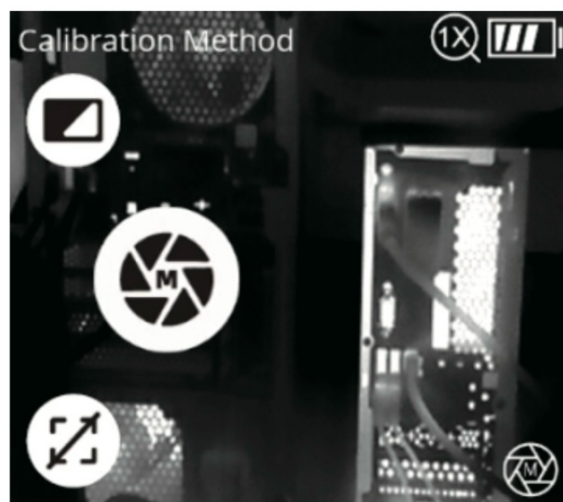
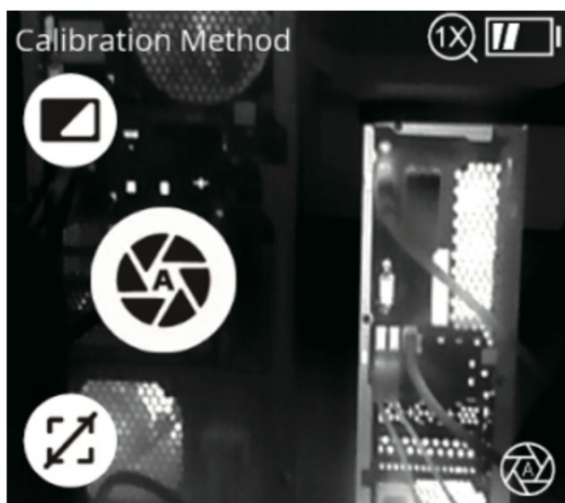
本製品は「自動」と「手動」の両方の校正方式に対応しており

右にスワイプすることで切り替えが可能です（変更は即座に反映されます）。

なお、シャッター校正中に発生する「カチッ」という音は正常な現象です。

どちらのモードに設定していても、ホーム画面でダウンボタン（下ボタン）

を長押しすることでいつでも手動でシャッター校正を実行できます。

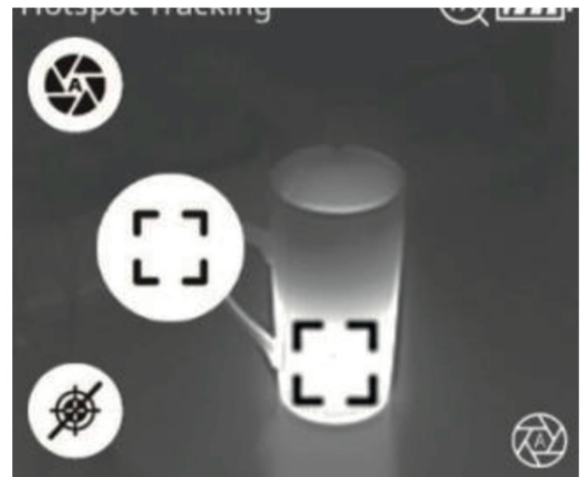


ホットスポット・トラッキング：

画面上にホットスポット（最高温点）を追跡する枠を表示するためのスイッチです。デフォルトは「オフ」に設定されており、右にスワイプすることでオン／オフを切り替えることができます。

切り替え操作後、短時間で設定が反映されます。

スイッチを「オン」にすると、画面内の最高温点が（破線の）枠で強調表示されその枠が最高温点の変化や移動をリアルタイムで追跡します。



レティクル設定：

レティクル機能はデフォルトで「オフ」に設定されています。

右にスワイプして設定画面に入ります。

設定ページ内でさらに右にスワイプし、次に上にスワイプすることでレティクルが有効になり

「レティクルタイプ1」が表示されます。有効にした後は、レティクルの種類、色

画面フリーズ（静止）、倍率、X軸/Y軸の座標調整

およびゼロイン調整（ゼロリセット）などのパラメータを設定できます。

下の図は、無効状態と有効状態の表示例です。



時刻設定：

メニューで右にスワイプして時刻設定を選択・決定した後、さらに右にスワイプすることで、設定項目（年、月、日、時、分、秒）を順番に切り替えることができます。

選択した項目の数値は、上下にスワイプすることで調整可能です。

すべての設定を終えた後、「秒」の設定項目で再度右にスワイプするとすべての設定内容が有効になります。

また、一部の項目を調整した直後に設定を即座に反映させたい場合はダウンボタンを長押しすることで直接確定できます。



オートパワーオフ設定：

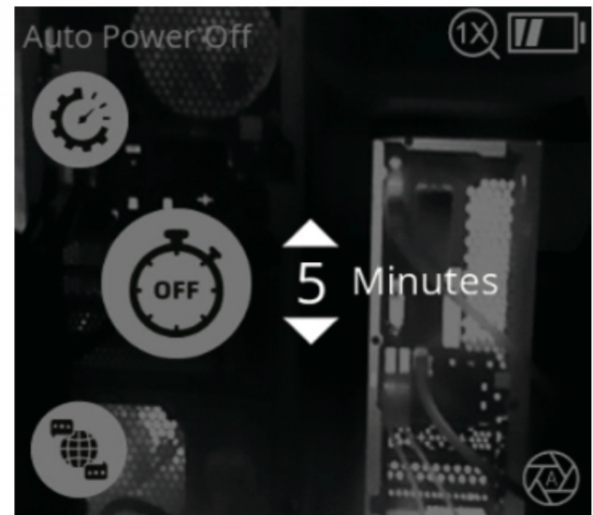
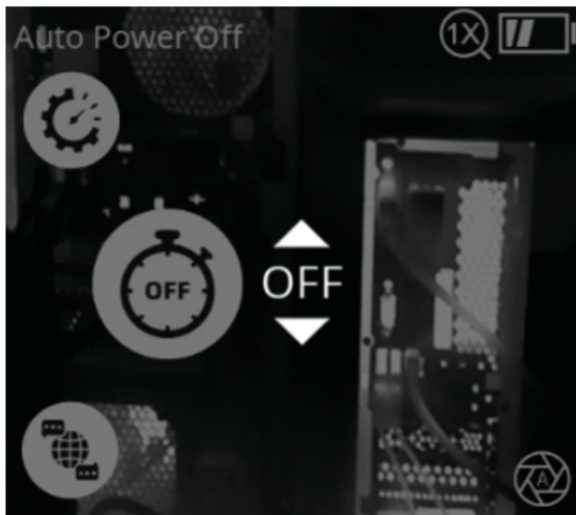
本デバイスは、無操作状態が続いた際の自動電源オフ機能を搭載しています（デフォルトは「オフ」設定）。

設定オプションには、自動電源オフの無効化（OFF）

および5分 / 10分 / 20分 / 30分の時間設定があります。

オプションを選択した後、右にスワイプして決定すると設定が有効になります。

次項の図は、「無効（OFF）」の状態と「5分」に設定した際の状態を示しています。



多言語対応：

本デバイスは、中国語、英語、ロシア語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、日本語、韓国語、ポーランド語、スウェーデン語、フィンランド語、チェコ語の計13言語に対応しています。

右にスワイプして設定画面に入り、上下にスワイプして言語を選択した後、再度右にスワイプすることで決定し、設定が有効になります。

下の図は英語設定時の画面例です。

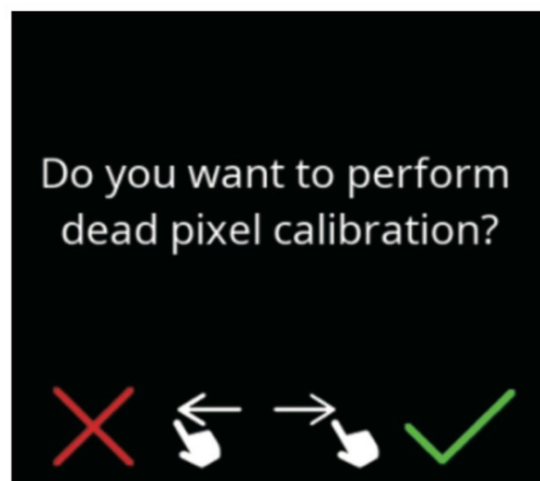
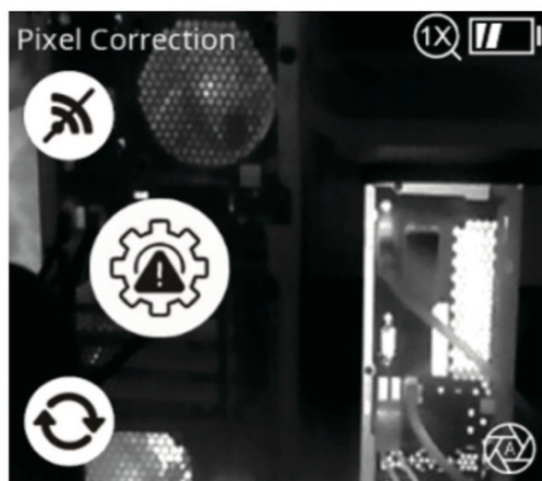


ドット抜け修復（デッドピクセル補正）：

「ドット抜け修復」機能を選択し、右にスワイプすると
下の図のような補正画面に切り替わります。

画面にドット抜け修復を実行するかどうかの確認メッセージが表示されます。

この際、左にスワイプすると操作をキャンセルでき、右にスワイプすると実行を承認し
修復作業が開始されます。



「ピュアモード」機能を選択し、右にスワイプすると

どのレティクルが選択されているかにかかわらず、レティクルが非表示となります。



ピュアモードOFF



ピュアモードON

決定後レティクルが表示されなくなります。

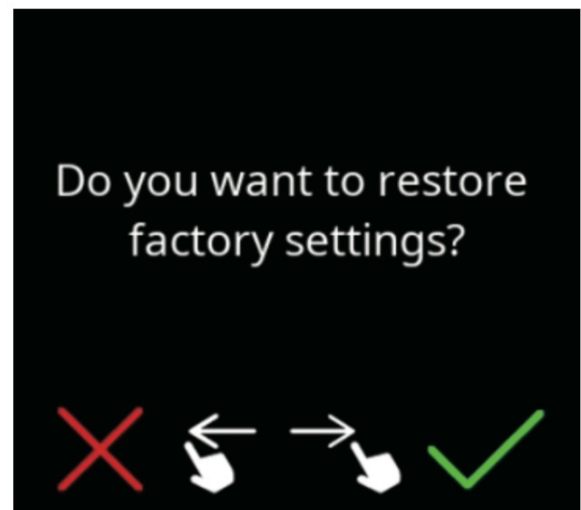
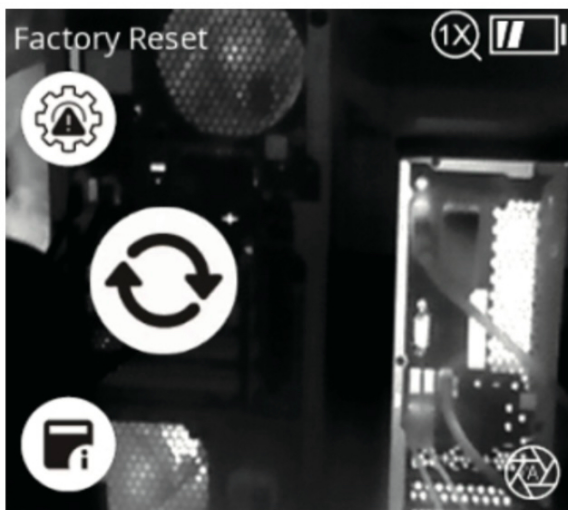
工場出荷時設定へのリセット（ファクトリーリセット）：

「工場出荷時設定へのリセット」を実行すると、すべてのパラメータが初期状態に戻ります。

右にスワイプして開始すると、下の図のような確認メッセージが表示されます。

この際、左にスワイプすると操作をキャンセルでき、右にスワイプすると実行を承認しリセットが開始されます。

重要： 実行を承認すると、デバイスは自動的にシャットダウンし再起動しますのでご注意ください。



デバイス情報：

右にスワイプすると、下の図のような「デバイス情報」画面を表示できます。

ここでは、製品モデル、ハードウェアバージョン

アプリケーションバージョン、シリアル番号、MACアドレス

ストレージ容量などのデバイス関連情報を確認できます。

- ・ モデル： Owlset
- ・ ハードウェアバージョン： V1.0.0



カラーパレット

本デバイスには、ホワイトホット、ブラックホット、ファイアホット、レインボー、アイアンレッド、コールドカラーの6つのカラーモードが搭載されています。

色のコントラストを強調することで、温度差の詳細を鮮明に映し出します。

・レインボー / アイアンレッド / コールドカラー：

色彩が豊かで、コントラストの高い環境での使用に適しています。

・ホワイトホット / ブラックホット：

色の変化が安定しており（線形遷移）、一般的な参照シーンに適しています。

以下は、同一の対象物を各疑似カラーモードで撮影した際の比較画像です。



White Hot
ホワイトホット



Black Hot
ブラックホット



Hot Iron
ファイアホット



Rainbow
レインボー



Iron Red
アイアンレッド



Cold Color
コールドカラー

写真と動画

・ ホーム画面でダウンボタンを短押しすることで、写真撮影または動画録画が可能です。

・ ファイル管理： デバイスをUSBケーブルでコンピュータに接続すると

デバイス内に保存されているファイル（静止画や動画）に応じて

「Photo」 および「Video」 フォルダが表示されます。

それぞれのフォルダをクリックすることで、撮影したデータを確認できます。

以下は、デバイスをコンピュータにUSB接続した際に、保存されたファイルを表示する際のデモ画面です。

